

リサーチ TODAY

2018年 5月 18日

見通し改訂、世界景気一時的減速かそれとも転機を迎えるか

専務執行役員 チーフエコノミスト 高田 創

みずほ総合研究所は四半期毎に発表している『内外経済見通し』の改訂を行った¹。下記の図表は今回の見通し総括表である。2018・19年の成長率見通しでは、世界経済は引き続き拡大基調にあるものの、今回は保護主義や金利上昇リスクに警戒とした。2017年までの世界経済の回復は、第1に中国の景気回復。第2にITサイクル中心に製造業の回復。第3に政策ミックスが、金融一辺倒から財政重視の潮流に転じたこと。第4が米国のアニマルスピリットの回復。以上4つの要因に支えられてきた。第1と第2の中国やITサイクルの拡大モーメントは鈍化しているものの、依然として底堅さを示し続けている。第3の政策ミックスについては、米国を中心に大幅な減税による財政支援が具体化し、米国の設備投資が回復傾向を続けている。今回、リスクとして浮上したのは、米国を中心とした保護主義に伴う先行きの不透明感の強まりと、米国発の金利上昇の影響だ。2017年10～12月期の世界的に高水準の回復と比べ、2018年1～3月期には景気の減速感が各地にみられ、新興国では資金流出を伴う通貨安・株安が確認された。こうした状況はあくまでも一時的なものなのか、それとも景気回復に息切れの兆しが見え始めたのかの判断が重要になってきた。今回、当社は一時的な調整と判断した。ただし、世界経済には、年初の雲ひとつない状況に代わって、リスクシナリオに関する新たな論点が浮上してきたと言える。

■図表：みずほ総合研究所の世界経済予測総括表(2018年5月)

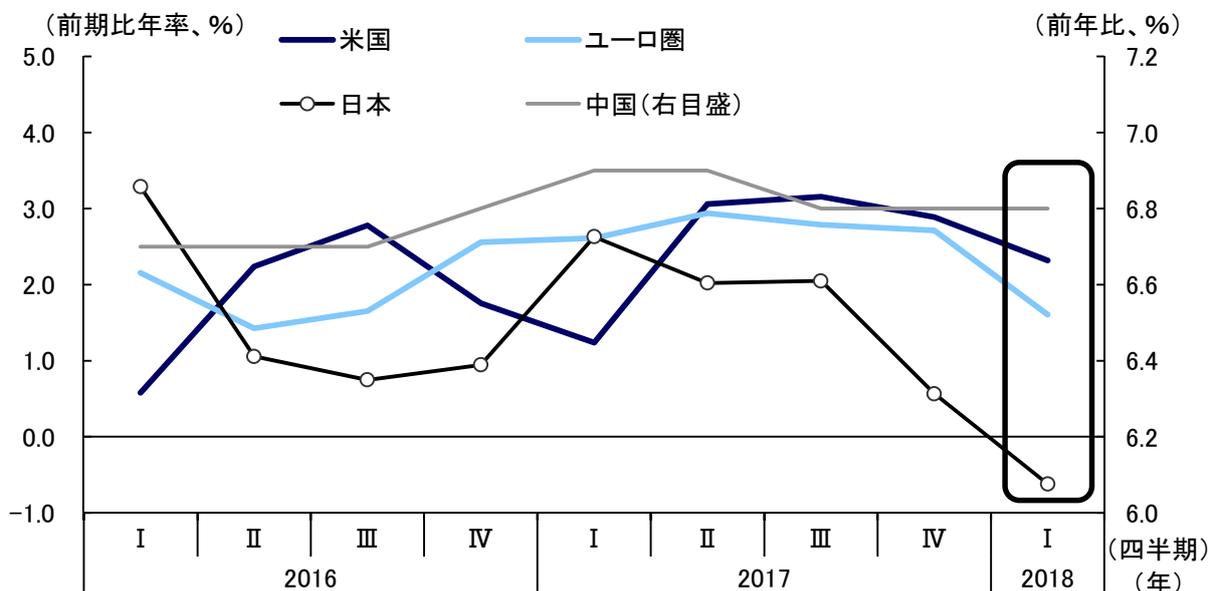
暦年	(前年比、%)					(前年比、%)	
	2015年 (実績)	2016年 (実績)	2017年 (実績)	2018年 (予測)	2019年 (予測)	2018年 (3月予測)	2019年
予測対象地域計	3.6	3.4	3.9	4.1	4.0	4.1	4.0
日米ユーロ圏	2.4	1.5	2.2	2.3	2.1	2.4	2.1
米国	2.9	1.5	2.3	2.8	2.6	2.8	2.6
ユーロ圏	2.1	1.8	2.4	2.2	1.8	2.2	1.8
日本	1.4	1.0	1.7	1.0	1.1	1.4	1.1
アジア	6.2	6.2	6.2	6.2	6.0	6.2	6.0
中国	6.9	6.7	6.9	6.5	6.4	6.5	6.4
NIEs	2.1	2.3	3.2	2.9	2.5	2.9	2.5
ASEAN5	4.9	4.9	5.3	5.3	5.1	5.3	5.1
インド	7.6	7.9	6.4	7.3	7.3	7.3	7.3
オーストラリア	2.5	2.6	2.3	2.8	2.7	2.8	2.7
ブラジル	▲ 3.5	▲ 3.5	1.0	2.3	2.6	2.3	2.6
メキシコ	3.3	2.9	2.0	2.0	2.4	2.1	2.4
ロシア	▲ 2.8	▲ 0.2	1.5	1.6	1.5	1.7	1.5
日本(年度)	1.4	1.2	1.5	1.1	0.9	1.3	0.8
原油価格(WTI,\$/bbl)	49	43	51	68	72	65	72

(注) 予測対象地域計はIMFによる2016年GDPシェア(PPP)により計算。

(資料) IMF、各国・地域統計よりみずほ総合研究所作成

下記の図表は日米欧中のGDP成長率の推移である。2018年1～3月期には中国が横ばいで底堅さを維持しているが、日米欧はそろって大幅な低下を示した。

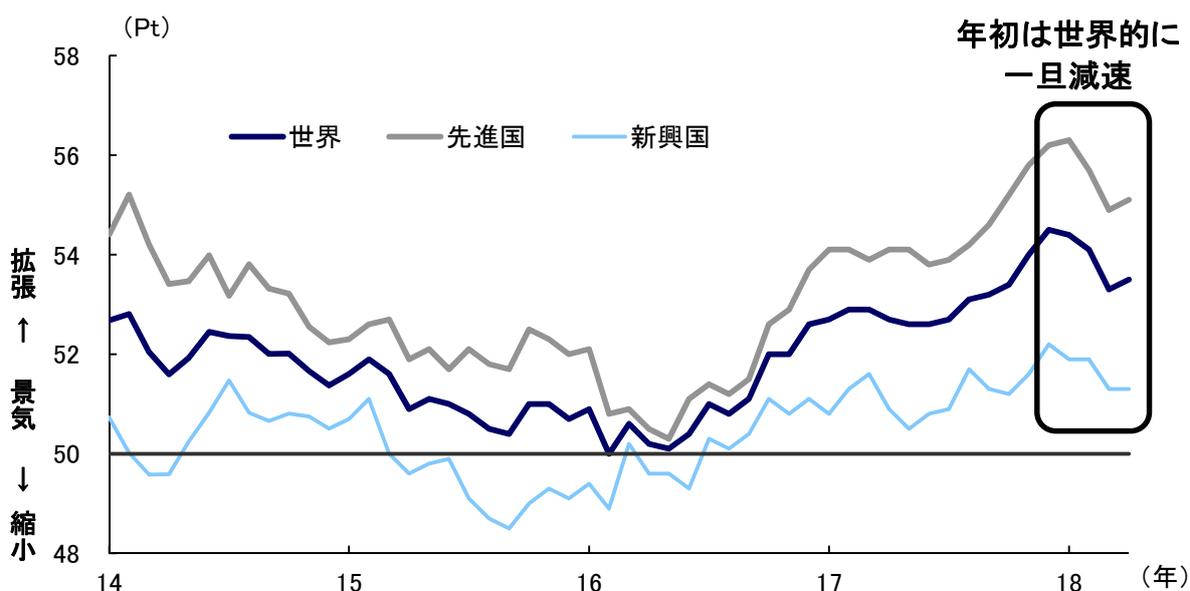
■図表：日米欧中の四半期GDP成長率の推移



(資料) 各国統計よりみずほ総合研究所作成

下記の図表はグローバルな製造業の景況感である。2018年1～3月期に一旦低下するも、4月には下げ止まりの兆しが見られている。1～3月はあくまでも一時的減速のソフトパッチであり、年半ばに向け米国中心に持ち直しが基本シナリオである。今回の見通しを総括すれば、世界全体の拡大基調は続いているが、その持続性に幾つかの不安材料が生じたということである。今後も、環境変化を予断なく見極める所存である。

■図表：グローバル製造業PMI



(資料) Markit よりみずほ総合研究所作成

1 「2018・19年度 内外経済見通し」(みずほ総合研究所『内外経済見通し』2018年5月17日)

当レポートは情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引の勧誘を目的としたものではありません。本資料は、当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しては、ご自身の判断にてなされますようお願い申し上げます。また、本資料に記載された内容は予告なしに変更されることもあります。なお、当社は本情報を無償でのみ提供しております。当社からの無償の情報提供をお望みにならない場合には、配信停止を希望する旨をお知らせ願います。